



発行元：(株)脇坂工務店
編集部
〒065-0011 北海道札幌市東区北11条東4丁目5
〒047-0261 札幌市豊平区南43-9
TEL: 0120-711-525
ホームページ: <http://www.wakisaka-EO.com>
e-mail : kenchiku@wakisaka-EO.com

号外
平成20年4月発行

拝啓

春寒したいに緩むころ、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

また、平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。日々の雪かきからもやつと開放され、陽の光も暖かさを増し、春の息吹を感じはじめました。しかし北海道の景気は相変らず、春の陽気な話題も少なく、まだ冬といつたところです。昨年度の建築業界は大手ハウスメーカーが相次ぎ破綻したことからもお分かりの様にかつて無いほどの厳しい一年でした。当社おきましても厳しい一年ではございましたが、新築の着工棟数も増加することができ、なんとか前年度の成績に到達することができました。これもひとえに、二度三度と工事を依頼いただきまことにわらばんと一緒に2008年度版の弊社チラシも同封させていただきました。

さて、今回も春のかわらんと一緒に2008年度版の弊社チラシも同封させていただきました。今年も春のキャンペーンを開催致しますので、この機会にぜひご検討下さい。

ご家族皆様でご覧いただき、お住まいにぴったりのリ・ホームをお探しください。お見積・ご相談はもちろん無料ですので、お気軽にお問い合わせください。

また、お近くにおいでの方はぜひ当社にも遊びにおいでください。

敬具
有限公司 脇坂工務店
代表取締役 脇坂 韶

毎年恒例!!春の“蟹蟹”キャンペーン

日頃、ひとつかたならぬご愛顧いただきありがとうございます。今年も毎年恒例《春のキャンペーン》の季節がやってきました。いただきました工事の金額に応じて、今回も毎年おなじみの毛蟹をもれなくプレゼントです。“春と言ったら毛蟹。毛蟹と言ったら脇坂工務店。”この機会に是非ご検討ください。さらには、100万円以上の工事をいたしましたお客様にはカラーテレビドアホン（ワイヤレスモニター付子機セット）もプレゼントいたします。テレビドアホンは防犯対策の第一歩です。今回の商品は留守中の訪問者を録画する機能付。空巣の多くはチャイムを鳴らして留守を確認してから犯行におよぶとのデータもありますので、この機能はどうぞお試しください。また、親機本体のモニターは大型の3.5型だからきれいにはっきり見えます。子機ももちろんモニター付でワイヤレスだから家じゅう何処でも来客対応が可能です。不審な訪問者もしつこい訪問販売もこれで撃退できるかも……。

工事金額100万円以上

カラーテレビドアホン
VL-SW230X
※但し、工事金額 30万円以上



と



もなくプレゼント。お見舞にお贈り下さい。

キャンペーン期間平成20年4月1日～4月30日まで

中央区宮の森の家もなく完成

お正月のかわらばんでもご紹介しました宮の森△様邸が間もなく完成・お引渡しになります。外観はほぼ完成し、内部の仕上げを待つばかりです。外壁や内装の仕上げ材には木材を使用し自然豊かな柔らかな雰囲気に仕上がりています。完成写真は当社ホームページや次回のかわらばんでもご紹介したいとおもっていますのでお楽しみにお待ち下さい。お客様が設計・デザインを担当している現場にたずさわる機会はそんなに多くはありませんので、お客様だけではなく、私たち社員も完成がとても楽しみです。



住宅用火災警報器の設置はお済ですか？

ご存知の方も多いと思いますが、札幌市では平成20年6月1日より既存戸建住宅への火災警報器の設置が義務化となります。まだお取り付けでない方はお早目の設置を。警報器の設置により火災事故を未然に防ぐことができます。また事例もあり、とても効果的な商品です。以前の当社パンフレットでもご紹介しておりますが、義務化までもうすぐですので再度ご案内いたします。ニッタンの“けむタシちゃん”と“ねつタシちゃん”は電池寿命10年の商品で取り付けも簡単です。ご自宅のリ・ホーム工事のついでにでもご用命下さい。

**住宅用火災警報器
煙式 10年半￥4,500-/個**



JR近畿圏物件情報

JR 錦糸町駅徒歩4分の希少物件					
所在：小樽市錦糸2丁目63・64-2					
面積：	①公簿 39.36坪 (130.13m ²)	②公道舗装道路 9mに南東側接道	③私道 2.72mに北西側接道	④制限：80% 200%	⑤近隣商業地域・準防火地域
設備：	上下水道・北電・プロパンガス	学区：	錦糸中学校	生活：	JR錦糸駅まで徒歩5分
条件：	H20.4中旬建物解体	価格：	500万円 (約坪12.7万円)		



編集後記

朝晩の厳しい冷え込みも少なくなり、春の気配もすぐそこに感じられるようになりました。今冬は暖冬と予想していましただけに後半の大雪ラッシュにはかなり手を焼きました。朝、自宅と会社で雪かき、その後お客様の家で雪降し、夕方家に帰って雪かきという日が何日か続きました。何度も南の島に移住したいと本気で考えました。でも、厳しい冬を過ごすから、春になるのがとても嬉しい、ワクワクした気持ちになりました。何事も前向きに考えねば”ですね。建築業界だけではなく北海道経済は全体的にまだ寒い冬ですが、暖かな春が早く来てくれるよう、社員一丸となって今年もがんばります。

※ ご紹介の土地情報の詳細につきましては当社ホームページもしくはお電話にてお問合せ下さい。